



令和6年3月15日

担当課	予防課
担当者	鈴木、小橋、雑賀
電話	(073) 427-0119
内線	8341

【令和5年 火災統計】

出火原因最多は「電気機器」

リチウムイオン電池等の充電式蓄電池からの出火が増加しています

和歌山市内で発生した火災の出火原因について、令和元年から令和4年までは「こんろ」「たばこ」「放火」「たき火」等が上位を占めていましたが、和歌山市消防局での記録が残る「昭和25年以来初めて電気機器が出火原因の最多（1位）」となりました。

令和5年中に電気機器が原因で発生した火災は15件あり、全国的にも電気機器が原因で発生する火災は増加傾向にあります。

15件の内、リチウムイオン電池等の充電式蓄電池が起因するものが7件と多く、残りの8件の内7件は、一般のご家庭で使用されている冷蔵庫や電子レンジ等の電化製品でした。

<リチウムイオン電池からの出火>

スマートフォンやゲーム機器、電子タバコ、掃除機など、身の回りのあらゆる製品に内蔵されている「リチウムイオン電池」は衝撃を加えると発火するという性質があります。そのため、ごみとして出された「リチウムイオン電池」がごみ処理施設で破砕機につぶされて発火する事例が発生しています。また、「リチウムイオン電池」を使用した非純正バッテリーによる火災も発生しています。

<リチウムイオン電池の火災予防>

- ・ 衝撃を加えたり、熱くなる場所に放置しないようにしましょう。
- ・ メーカー指定の充電器やバッテリーを使用しましょう。
- ・ 膨張、異音、異臭など異常が生じたものを使用するのはやめましょう。
- ・ 充電が最後までできない、使用時間が短くなった、充電中に熱くなるなどの異常があった際には使用をやめて、メーカーや販売店に相談しましょう。
- ・ 廃棄の際は、一般ごみには出さずに、リサイクル協力店（電気店・ホームセンター等）の回収ボックスを利用するか、小型家電等の地区回収時などで廃棄しましょう。

■火災の出火原因の第一位（全国と和歌山市）

火災の出火原因の第1位	昭和25年	平成元年	令和元年
全国	煙 突	こんろ	たばこ
和歌山市	煙 突	放 火	たばこ